

韓国語教育実践報告会  
ことばの学びと  
交流を考える

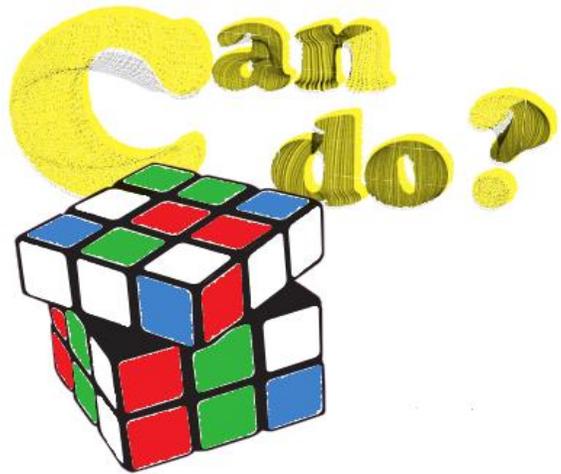
日時：2013年10月14日（月）10:30-

場所：九州産業大学 1号館N408AB

中野敦 公益財団法人国際文化フォーラム（TJF）



はじめに



# 日韓 中高生交流プログラム

とは、



# K-POPダンスをテーマにした、 交流プログラム

# 日韓 中高生交流プログラム

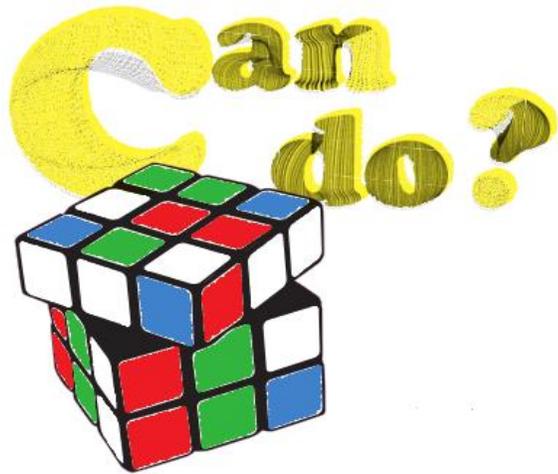
ダンス

ダンス

ダンス

SEOULで **댄스**・**댄스**・**댄스**

# 実施概要



# 实施目的



ことばの学びと協同活動を通じて、次の目標を達成することをめざしました。

1

学習している **言語の運用能力を高める**  
とともに、コミュニケーションにおけることばの重要性に気づき、これからの  
**学習意欲をさらに高める**

2

韓国と日本、

互いの文化への理解を深める



3

互いのことばで話し合い、一緒に活動することで、相互の文化的背景や他の人への関心、共感を育み、

自分たちの文化への理解を深める

4

新たな自分を発見し、視野を広げて

問題解決能力を高め、

仲間と共に

ものを創りだす力を身につける



# 実施期間および会場



**事前研修:** 1/13(日)、2/12日(日)、3/10(日)

**会場:** 秀林外語専門学校(東京都江東区)

**韓国研修:** 3/28(木)~4/1(月)

**会場:** ソウル大学校言語教育院ほか



# 關係機關



**主催:** 財団法人秀林文化財団、  
公益財団法人国際文化フォーラム

**後援:** 神奈川韓国教育院、埼玉韓国教育院、  
東京韓国教育院、千葉韓国教育院

**協力:** 韓国側／ ソウル大学言語教育院、  
光新高等学校、  
韓国日本語教育研究会  
日本側／ 学校法人秀林外語専門学校、  
高等学校韓国朝鮮語教育ネットワーク

**協賛:** アシアナ航空



# 財団法人秀林文化財団

**文化芸術分野に対する支援**を通じて文化芸術活動への積極的な取り組みと、文化による恩恵を広く供与することで、21世紀の文化や社会に調和と幸福な暮らしを実現することを目的に2009年 6月9日に設立された

**韓国文化体育観光部所管の財団法人**

<http://www.surimcf.or.kr/>



수림문화재단

Surim Cultural Foundation

# 応募状況と参加者

**日本側：** 日本全国各地の生徒  
中学生**2**名、高校1年生**4**名、高校2年生**3**名  
(女子**9**名)

**韓国側：** 光新高等学校の生徒  
1年生**7**名、2年生**8**名  
(女子**10**名、男子**5**名)



# 日程



# 1日目

訪韓／東京羽田空港－ソウル金浦空港

オリエンテーションおよび韓国語授業①

歓迎会・夕食

# 2日目

## 韓国語授業②

歓迎会

交流活動①(K-POPダンス交流)

夕食・振返り

# 3日目

## 韓国語授業③

交流活動②（K-POPダンス練習）

ホームステイ

# 4日目

## 交流活動③

ショッピングモールでダンスファッション対決

交流活動④ (K-POPダンスリハーサル)

お別れ会・夕食

振返り

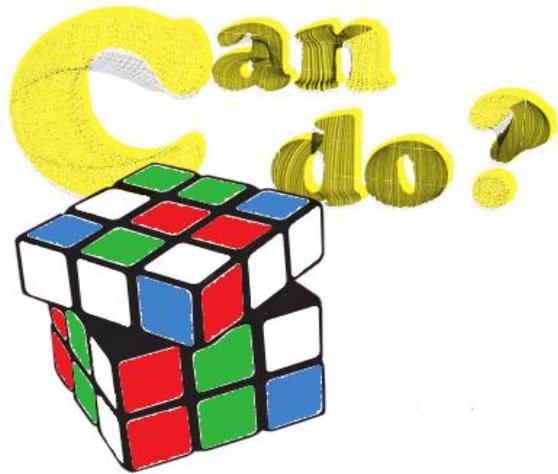


# 5日目

市内見学(スーパーで買い物)

帰国／ソウル金浦空港－東京羽田空港

# プログラムについて



# 事前研修



# 目標

- ① もっとことばや文化、社会について知りたいと思ってもらおう。
- ② いろいろな人たちとかかわっていく意欲をもってもらおう
- ③ 他者と協働してものを創りだす力を身につけてもらおう

# 1回め

自己紹介シートと光新高校に送るビデオレターを作成する活動を通じて、プログラムメンバーを知り関係を構築することをめざしました。



## 2回め

交流校の生徒の自己紹介シートとビデオレターを見て、プログラムへの期待感を高めるとともに、  
買い物やホームステイのスキットづくりにも挑戦し、積極的に韓国語を話す姿勢づくりに努めました。  
この回からダンスの練習も始めました。

# 3回め

ダンスの練習の後、模造紙の真ん中に自分のイラストを描き、その周りに「韓国語」「ダンス」「ショッピング」「ホームステイ」「交流」の5項目についてそれぞれの目標を書き込みました。

この模造紙は、それぞれ韓国に持参し、5日間の滞在中に気づいたことなどを書き足していきました。

# 韓国研修



# 韓国語の授業

授業の内容は、ソウル大学言語教育院と事前に協議し、ソウル滞在中の活動に必要な表現を学ぶことをめざしました。

テーマ:

①ダンス

②ホームステイ

③ショッピング

# 光新高校との交流活動

4日目の発表をゴールに次のような活動を行いました

- ① アイスブレイキング
- ② チーム分け
- ③ チーム名決め
- ④ テーマ曲のダンス練習
- ⑤ ファッションについての相談
- ⑥ ダンス発表リハーサル

# ホームステイ

光新高校の生徒5名の家庭が1泊のホームステイを引き受けてくれました。

## 生徒たちの報告

- ・「家庭料理を楽しんだ」
- ・「ホストファミリーと街に出かけて食事をしたりショッピングを楽しんだりした」



# 買い物対決

この企画は、「少女時代」メンバーの同じ役を踊るABチームの2人が、1人あたり20,000ウォンの予算内でTシャツや帽子、アクセサリーなどを購入するというものです。

## 中野レポート

- ・ 韓国語の授業で習った表現「いくらですか」「安くしてください」を使いながら、**韓国側生徒の力も借りながら** 買い物を楽しんでいました。



# 成果発表会

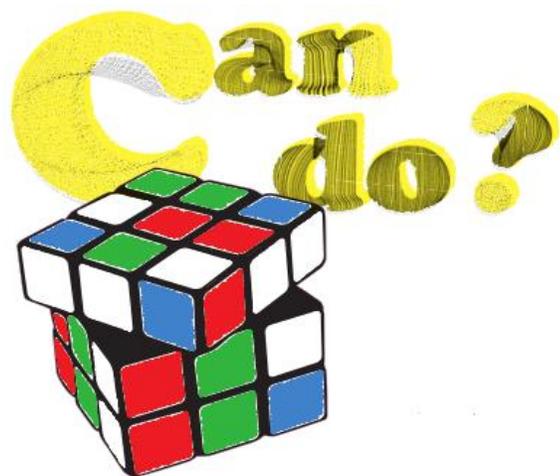
日韓の関係者を招待して、「ファッション対決」と「ダンス対決」を行いました。

## 中野レポート

「ファッション対決」では、ペアで決めたおしゃれのポイントを、「決めポーズ」とともに披露し、**日韓両言語で説明しました。**  
終了後は、おしゃべりと韓国の食文化を楽しみました。



成果



1

学習している **言語の運用能力を高める**  
とともに、コミュニケーションにおけることばの重要性に気づき、これからの  
**学習意欲をさらに高める**

①

## 参加者のコメント

「以前よりは聞き取れるようになったからもっと勉強して、**次に来たときには自分の意志を韓国語で伝えられるようになりたい**」、

「韓国がより大好きになった。韓国についてももっと学んで、**将来は韓国で働きたい**」

さらに深く交流するために韓国語の**学習を続けたい**



2

韓国と日本、

互いの文化への理解を深める



3

互いのことばで話し合い、一緒に活動することで、相互の文化的背景や他の人への関心、共感を育み、

自分たちの文化への理解を深める

②③

## 参加者の気づき

「お風呂とトイレが繋がっていた」

「シャワーカーテンがなかった」

「車は左ハンドル、左車線だった」

「朝からからい食べ物が出た」

「日本にある遊び(だるまさんがころんだ)が、韓国にもあっておどろいた」

「日本は、街にごみがなくて、きれいなんだと思った」

「韓国人はみんな辛いものばかり食べていると思っていた」

「韓国と日本でことばの受け止め方に違いがあることがわかった」

「韓国人はもっと性格がさばさばしていると思っていた」

「文化の違いがいっぱいあると思っていた」

「韓国の文化は日本と大して変わらないとおもっていた」

4

新たな自分を発見し、視野を広げて

問題解決能力を高め、

仲間と共に

ものを創りだす力を身につける



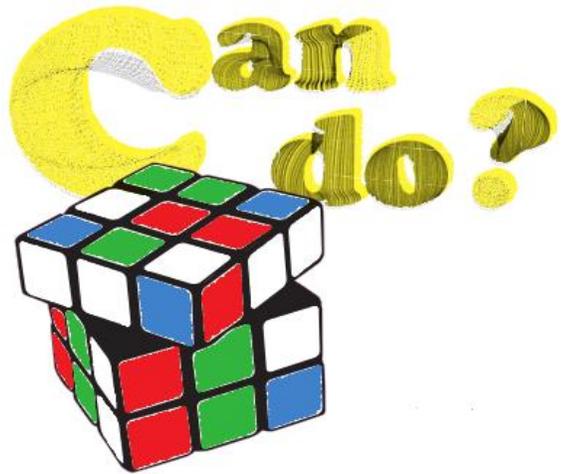
# 4

活動の中で、それぞれの**良い点を引き出しあい、**  
**苦手とするところをカバーしあいながら、**  
目標を達成しようとする姿が確認された。

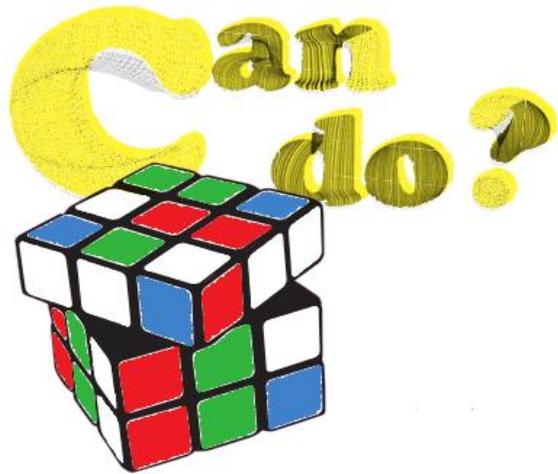
## 中野レポート

- ・韓国語が得意なものが、苦手なものの通訳となっていた
- ・ダンスの得意なものが、苦手なものに助言をあたえていた
- ・ペアが固定化されることなく流動的だった。

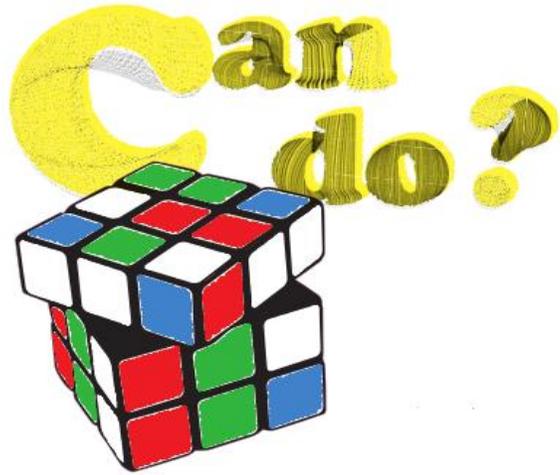
# 課題



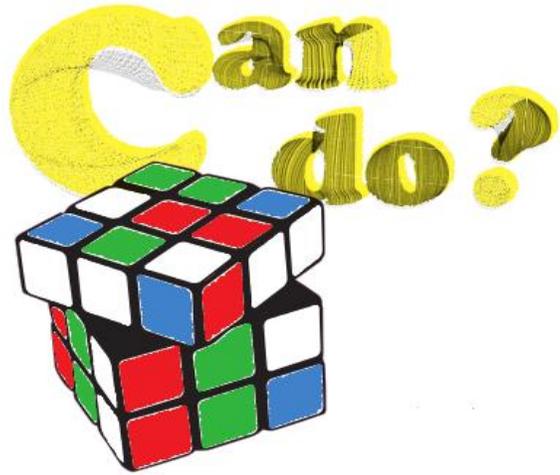
# ことばの学びと 交流を考える



何を目標に、  
ことばを学ぶのか？



**「言語に関する正確な知識  
（文法・語彙・発音）を  
獲得すること」**



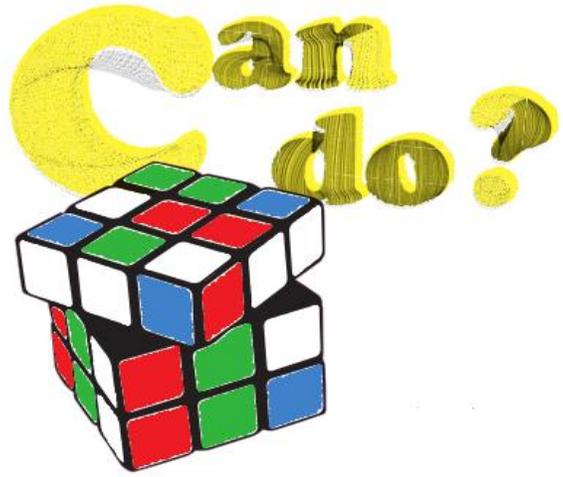
「ハンゲルが読めるよう  
になること」

カリフォルニア大学サンディエゴ校 教授  
當作靖彦 氏



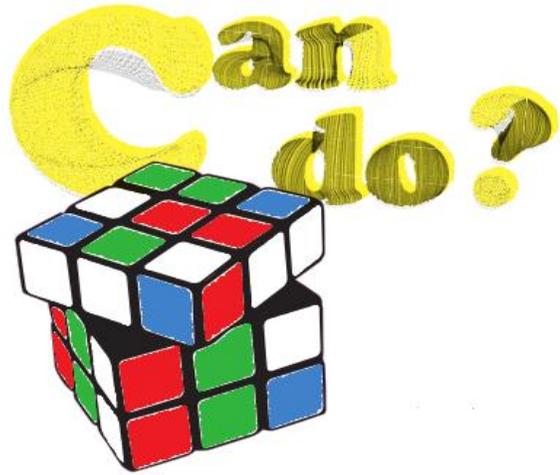
**外国語学習の目標は、**



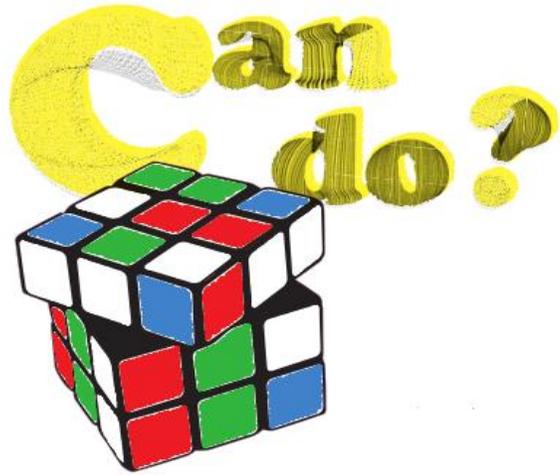


**本当のコミュニケーション**  
ができるようになること





文法や語彙は **目標を達成する**  
**ための言語知識**にすぎない。



コミュニケーションの持つ意味、  
働きが、「つながり」にある

# 参加者のコメント

「言葉が通じなかったら、すごく困って話せないと思っていた」

「韓国語が完璧に話せなくても通じることが分かった」

# 参加者のコメント

「今回の経験を通して、**韓国**の文化、**また、韓国語**に対して関心がすごく高まった」

「使える**単語量を増やして**もっとたくさん韓国の人とはなせるようにする」

# 教育理念

# 教育目標

# 学習目標



# 授業づくり

# 学習内容例 学習活動例

# 能力

# 領域

	わかる	できる	つながる
言語	<b>A</b> 自他の言語がわかる	<b>B</b> 学習対象言語を運用できる	<b>C</b> 学習対象言語を使って他者とつながる
文化	<b>D</b> 自他の文化がわかる	<b>E</b> 多様な文化を運用できる	<b>F</b> 多様な文化的背景をもつ人とつながる
グローバル社会	<b>G</b> グローバル社会の特徴や課題がわかる	<b>H</b> 21世紀型スキルを運用できる	<b>I</b> グローバル社会とつながる

[www.tjf.or.jp/meyasu/](http://www.tjf.or.jp/meyasu/)



ご清聴ありがとうございました

